

特定非営利活動法人 コミュニティラジオ京都

(JOZZ7BO-FM コミュニティラジオきょうとエフエム)

第18回 放送番組審議会 議事録

日 時	平成29年12月21日(木) 18:30～19:30
場 所	京都市北区役所 3階 応接室
委員総数	7名 (出席者数 4名 欠席者数 3名)
出席委員	谷口みゆき 片木健二 森 重樹 高奥英路
欠席委員	山口琢也 伴戸恒夫 河村春奈
放送局	村井清和(放送局長・番組審議会事務局)

1 報 告

なし

2 番組審議

①対象番組

番組名 「CAMPUS MIX KYOTO」(京都産業大学枠)  
審議対象放送日等 平成29年12月11日(月)19時から放送分  
構成・形式 オープニング、京都産大図書館情報、古都カフェめぐり、知っていますかこんなこと、トーク形式(京都産業大学放送局部員 学生男女2名)

②審議方法

放送(約30分間分)を聴取する方法により、①番組構成、②取扱い題材・話題性、③伝達性、④放送番組基準等の適合性、について各委員の意見をいただいた。

③各委員から出された意見まとめ

(オープニング)

- ・男女の組み合わせで聞きやすかった。
- ・オープニングトークが、放送12月にもかかわらず秋っぽかったのでタイムリーでは無い。

(図書館情報)

- ・一般市民向けの図書館利用について、「本学」「本学」といっているが、学内放送ならばよいが正規の放送局なのでこれはまずい。

(古都カフェめぐり)

- ・紹介店舗の場所が明確にしておらず、行きたいと思うがこれでは行けない。紹介するにはまず場所でしょう。

- ・男性側がパーラー(店)のメニューをいろいろ紹介していたが、放送内容から行ってもいないのに人気メニューを紹介すのかなと思った。

- ・ラジオ(放送)らしく伝え方に工夫が必要。

(知っていますかこんなこと・・・時事問題クイズ)

- ・クイズ形式であったが、もっと時事問題らしく聴いている皆さんが関心をもつものを題材にしたほうがよい。

- ・クイズの中味をもっと考えたほうがよい。

- ・問題・解答に対する説明についてはもう少し深掘してほしかったし、聴いていて退屈する。

- ・クイズで問題を出して自分で答えるのはどうかと思う。

(エンディング)

- ・エンディングの、最近話題のお菓子の発売元の話については、これは宣伝・コマーシャルではないのかな、これはよいのだろうか検証の必要がある。

(その他の参考意見)

- ・当放送局をよく聴いている視聴覚障害の人たちとの話では、場所の紹介は必要条件と言っているし、放送中味は私たちの世代には合わないとの意見がある。

- ・途中、学内放送局と思われる伝え方やステーションコール、例えば「本学」「我々アナウンサー」とか「KSB ディナースピーカーズ」(公表番組名と異なる。)が入るが、正規の放送局として伝える内容がチェックされているのか、又制作サイドが学内放送と正規の放送を意識しているのかの確認も必要。

### 3 総括

今回審議対象となったものについては、当法人が定める放送番組の基準の「社会の公安及び善良な風俗に反する放送は行わない」をはじめとする各基準に照らし合わせてみても、これに反するものは認められなかった。

### 4 審議会議事録の開示

平成30年1月16日以降、法人事務局で閲覧できるようにした。